スギ中目材、細材高値

県内センターの取扱量は累計で前年度比139%。単月では約3,200㎥の販売増。
県内合板工場の生産は順調。スギの在庫は確保出来ているが、先行きは不明瞭。カラマツの在庫は逼迫した状況。
スギは中目材、細材の売れ行きは好調。先月に続き細材が高値。中目材は物不足が続いている。大径材は保合。役物用は引き合いあり。
カラマツは、高値。需要に対して供給がかなり不足している状況が続いている。小径木は、6～12cmが不足しているが、価格保合。
ヒノキ、ヒバは、需要があるものの出材が少ない。
盛岡センターでは、広葉樹の入荷量は昨年と同等。特にナラ、クリ、サクラ、オニクルミ用材30cm上高値。白い木は単価に落ち着きが見えてきた。

《上段～特選材、下段～一般材 》　　(m3当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級 (m)	径級 (cm)	3月16日	3月8日	3月30日	3月18日	3月10日	3月2日	3月16日	3月29日	開催せず	3月25日
スギ	2.00	18cm上	12,800	－	11,500	－	－	12,000	10,500	12,100	－	9,800
	3.00	16～26	14,210	16,280	17,000	－	15,820	－	－	16,020	－	17,200
	3.65	18～28	－	14,000	－	－	－	14,710	－	17,800	－	15,200
	3.65		48,500	40,300	32,900	28,400			20,710	38,200		24,000
	4.00	30cm上	16,800	15,000	16,820	17,200	15,999	14,510	15,600	15,950	－	17,320
	4.00	10～16	13,530	12,440	14,000	14,200	15,270	12,280	12,220	7,200	－	14,800
落札数量	5,508 m3		647	390	527	542	365	275	216	1,713	－	834
アカマツ			36,800	15,000			31,900					
	2.20	36cm上	12,000	11,500	12,110	－	13,300	13,000	12,500	14,200	－	－
	3.00	14～28	13,000	－	－	－	－	－	13,000	－	－	－
	4.00	18～28	12,500	－	－	14,500	13,800	－	13,100	14,000	－	－
	4.00	30cm上	48,900 12,600	15,000	12,000	13,500	13,800	14,000	66,900 14,600	13,500	－	－
落札数量	1640 m3		788	18	74	49	80	271	217	144	－	0
カラマツ	4.00	7～13	13,000	－	13,000	－	－	9,500	12,000	12,500	－	－
	4.00	14～28	31,760	－	33,770	26,700	－	29,490	30,500	32,752	－	26,700
落札数量	2,330 m3		502	0	376	56	0	468	261	613	－	53
出荷数量	13,335 m3		4,552	630	980	693	504	1,153	1,354	2,516	－	954
落札数量	12,903 m3		4,422	519	980	654	466	1,152	1,306	2,493	－	911
平均落札率		97%	97%	82%	100%	94%	92%	100%	96%	99%	0%	95%
延べ参加者		327名	102	41	23	23	17	27	42	28	－	24

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	14～18	18～28	30cm上	10～16	36cm上	14～28	18～28	30cm上	7～13	14～28	1
強気配	○	○	○	○	○						○	2
保　合						○	○	○	○	○		3
弱気配												